

違う『プラス』を見つけよう

今年は、久しぶりの大雪で、玄関から校門にかけての大きな雪山に困りましたが、子どもたちや保護者の方の除雪ボランティアに助けられました。通学路についても、地域の多くの方々に除雪していただきました。おかげさまで安全に登下校することができています。本当にありがとうございます。



さて、もうすぐ立春です。これから春を迎えるこの時期に、3年生は、高崎さんご兄弟に教えていただきながら、一年がかりで種から育てた大豆を使って毎年恒例の大海味噌づくりを、コロナウィルス感染防止も考慮しながら行いました。きっと今年も美味しい味噌になると思います。



また、授業参観では、これまでの学習や活動の成果や自分の成長を工夫して発表する様子を見ていただきました。お忙しい中、学校保健委員会にも多数の保護者の皆様にご参加いただきました。ありがとうございました。心も体も健康に育っている大海っ子には、さらに、次のステージを目指して頑張りたいと思います。ご家庭でもぜひ応援よろしくをお願いします。



いつも子どもたちに、「一つ足し算」を大事にと話をしていますが、『**ずるい考え方…カタい頭がやわらかくなる発想トレーニング**』（木村直義 著 あさ出版）という本に、【**ダメな部分に隠れている宝物を探そう**】と書かれたページがありました。

『世の中には、簡単に変えられない不利な条件や制約があります。でも、「アレがない」「コレができない」と言っておきながら何もできない。大事なものはあきらめる前に発想を転換し、今あるものの中に「隠れた価値」を見出すことなのです。……「ワケあり」を前向きなイメージに……曲がりキュウリの本質は？……』

マイナスをプラスに変えて考えられること。そして、自分なりの考え方や工夫を付け加えることができること。これからの子どもたちにとって必要な力だと思っています。マイナス面を違う角度から捉え直す経験も大切です。まだまだ不自由さのある生活ですが、「最後まであきらめずにやってみたら」と、背中を押してあげてください。きっと、お子さんの目の輝きが違ってくると思います。

2月の生活目標・・・『友だちのよさを見つけよう』

1月の元気いっぱいあいさつウィークでは、あいさつがどの階からもたくさん聞こえました。2月は、みんなのために頑張っている子や真面目に取り組んでいる子の良さを見つけ、伝え合うこと、友だちの新たな良さに気づくことやかわりを広げることを目指して取り組みます。自分に自信がもてるように、友だちにも自信をもってもらえるように『よさカード』に友だちへの一言メッセージを書いて渡す活動をします。保護者の方にもお子さんの良いところを書いていただきますよう、よろしくをお願いします。詳細は、生徒指導だよりでお知らせしますので、ご協力よろしくをお願いします。



2月の学習目標・・・『OOLして書く』

2月は、各クラスで「書く」学習に対する意識や気をつけたいことを話し合い、目標を決めて取り組みます。「姿勢よく書く」「最後の行まで書く」「よく考えて書く」「丁寧な字で書く」などで、自分たちの学習が良い活動となるようにいろいろな意見を出し合ってもらいたいと思います。

体罰調査にご協力ありがとうございました

今年度も、保護者の皆様には、体罰調査アンケートにご協力ありがとうございました。大野PTA会長に立ち合っただき、全児童分の開封・確認作業を行いました。その結果、大海小学校における体罰の事案は1件もありませんでした。今後も、職員一同気持ちを引き締め、子どもたちのさらなる成長を願い、愛情をもった指導を続けていきます。保護者の皆様、地域の皆様方のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

